

「国の第4期教育振興基本計画」と「静岡市第3期教育振興基本計画」の比較

国		静岡市					
総合的な基本方針・コンセプト		1	持続可能な社会の創り手の育成	1	～ たくましくしなやかな子どもたち ～		
基本的な方針		2	日本社会に根差したウェルビーイングの向上				
		3	グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成	2	子どもの知・徳・体の育成		
		4	誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進	3	一人ひとりの幸福の実現と多様性の尊重		
		5	地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進	4	教育環境の整備・充実		
		6	教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進	5	協働してつくる持続可能な学びの推進		
		7	計画の実効性確保のための基盤整備・対話				
		目標1 確かな学力の育成、幅広い知識と教養・専門的能力・職業実践力の育成	学校段階間・学校種間及び学校と社会との連携・接続を図りつつ、各学校段階を通じて、知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等の確かな学力の育成、幅広い知識と教養、専門的能力、職業実践力の育成を図る。その際、初等中等教育段階においては、同一年齢・同一内容の学習を前提とした教育の在り方に過度にとらわれず、多様な個々の状況に応じた学びの実現を目指す。	8	個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実	6	学校教育におけるICTの活用
9	新しい時代に求められる資質・能力を育む学習指導要領の実施			7	学力向上支援策の推進		
10	幼児教育の質の向上			8	幼児教育の充実と幼少接続		
11				9	幼児教育環境の整備・充実		
12				10	高等学校改革の推進（高等学校におけるグローバル人材の育成）		
13	高等学校教育改革			11	特色ある高等学校教育の推進（科学教育の推進）		
14				12	特色ある高等学校教育の推進（地域連携型探究学習の推進）		
15	全国学力・学習状況調査の実施・分析・活用			13	学力向上支援策の推進 ※再掲		
16	大学入学者選抜改革			14	未登載（高等教育に関する内容のため）		
17	学修者本位の教育の推進			15	特色ある高等学校教育の推進（科学教育の推進）※再掲		
18	文理横断・文理融合教育の推進			16	特色ある高等学校教育の推進（地域連携型探究学習の推進）※再掲		
19				17	地域・企業等と連携したキャリア教育の推進		
20	キャリア教育・職業教育の充実			18	幼児教育の充実と幼少接続の推進 ※再掲		
21				19	静岡型小中一貫教育の推進		
22	学校段階間・学校と社会の接続の推進			20	特色ある高等学校教育の推進 ※再掲		
23							
目標2 豊かな心の育成	子供たちの豊かな情操や道徳心を培い、正義感、責任感、自他の生命の尊重、他者への思いやり、自己肯定感、人間関係を築く力、社会性などを、学校教育活動全体を通じて育み、子供の最善の利益の実現と主観的ウェルビーイングの向上を図るとともに人格形成の根幹及び民主的な国家・社会の持続的な発展の基盤を育む。			24	子供の権利利益の擁護	21	人権教育や生命を大切にしている教育の推進
				25	主観的ウェルビーイングの向上		
				26		22	静岡版道徳教育の推進
				27	道徳教育の推進		
				28	発達支持的生徒指導の推進		
				29	いじめ等への対応、人権教育の推進	23	悩みを抱える児童生徒に対する支援の充実
				30	児童生徒の自殺対策の推進		
		31	生命（いのち）の安全教育の推進	24	人権教育や生命を大切にしている教育の推進 ※再掲		
		32		25	南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家の活用推進		
		33	体験活動・交流活動の充実	26	両河内地区自然の家の整備及び活用の推進		
		34		27	学校図書館教育の推進		
		35	読書活動の充実	28	子ども読書活動の推進		
		36		29	豊富な社会資源を活用した郷土を知る教育への取組		
		37	伝統や文化等に関する教育の推進	30	しずおか学の推進		
		38		31	学校教育におけるICTの活用 ※再掲		
		39	青少年の健全育成	32	歴史・文化の振興・発信事業		
		40	文化芸術による子供の豊かな心の育成	33	食育の推進		
目標3 健やかな体の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成	生涯にわたって運動やスポーツに親しむ資質・能力を育成するとともに、生活習慣の確立や学校保健の推進等により、心身の健康の増進と体力の向上を図る。	41	学校保健、学校給食・食育の充実	34	健康教育等の充実		
		42		35	薬物乱用防止教育の推進		
		43		36	体力向上支援策の推進		
		44	生活習慣の確立、学校体育の充実・高度化	37	部活動改革の推進		
		45		38	スポーツ指導者への支援【スポーツ推進計画】		
		46	運動部活動改革の推進と身近な地域における子供のスポーツ環境の整備充実	39	スポーツ活動の推進		
		47	アスリートの発掘・育成支援	40	スポーツ指導者への支援 ※再掲【スポーツ推進計画】		
		48	体育・スポーツ施設の整備充実	41	スポーツ活動の推進 ※再掲		
		49	スポーツ実施者の安全・安心の確保	42	障がいのある人のスポーツ活動の推進【スポーツ推進計画】		
		50	スポーツを通じた健康増進	43	未登載		
		51	スポーツを通じた共生社会の実現・障害者スポーツの振興	44	外国人児童生徒への支援の充実		
目標4 グローバル社会における人材育成	伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度、豊かな語学力、異なる文化・価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力、新しい価値を創造する能力、主体性・積極性・包摂性、異文化・多様性の理解や社会貢献、国際貢献の精神等を身に付けて様々な分野・地域で国際社会の一員として活躍できる人材を育成する。また、日本社会の多様性・包摂性を高めるとともに、日本を深く理解する外国人を養成するため、外国人学生・生徒の受け入れを推進する。	52	日本人学生・生徒の海外留学の推進	45	高等学校改革の推進（高等学校におけるグローバル人材の育成）		
		53	外国人留学生の受け入れの推進	46	英語を活用したコミュニケーション力向上プロジェクトの推進		
		54	高等学校・高等専門学校・大学等の国際化	47	未登載（国の事業のため）		
		55	外国語教育の充実	48	次世代の育成及び活動支援【文化振興計画】		
		56	国際教育協力と日本型教育の海外展開	49	特色ある高等学校教育の推進（科学教育の推進）※再掲		
		57	在外教育施設における教育の振興	50	特色ある高等学校教育の推進（地域連携型探究学習の推進）※再掲		
		58	芸術家等の文化芸術の担い手の育成	51	未登載（高等教育に関する内容のため）		
		59	探究・STEAM 教育の充実	52	未登載（高等教育に関する内容のため）		
目標5 イノベーションを担う人材育成	複雑かつ困難な社会課題の解決や持続的な社会の発展に向けて、新たな知を創り出し、多様な知を持ち寄って「総合知」として活用し、新たな価値を生み出す創造性を有して既存の様々な枠を越えて活躍できる、イノベーションを担う人材を育成する。	60	大学院教育改革	53	未登載（高等教育に関する内容のため）		
		61		54	未登載（高等教育に関する内容のため）		
		62	若手研究者・科学技術イノベーションを担う人材育成	55	未登載		
		63	高等専門学校の高度化	56	特色ある高等学校教育の推進（科学教育の推進）		
		64	大学・専門学校等における専門人材育成	57	スタートアップ創出支援【静岡市産業振興プラン】		
		65	理工系分野をはじめとした人材育成及び女性の活躍推進	58	公民連携による共創支援ネットワークの構築【静岡市産業振興プラン】		
		66	優れた才能・個性を伸ばす教育の推進	59	校則の見直しの推進		
		67	起業家教育（アントレプレナーシップ教育）の推進	60	しずおか学の推進 ※再掲		
		68	大学の共創拠点化	61	未登載		
		69	子供の意見表明	62	幼少期からのジェンダー平等及び人権の尊重に関する教育の推進【男女共同参画行動計画】		
目標6 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成	公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度、規範意識、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度などを養う。	70	主権者教育の推進	63	子どもや若者への消費者教育 ほかに【消費者生活基本計画】		
		71	持続可能な開発のための教育（ESD）の推進	64	豊富な自然環境を活かした環境教育の推進		
		72	男女共同参画の推進	65	小中学校施設の整備		
		73	消費者教育の推進	66	未登載（東日本大震災に係る内容のため）		
		74	環境教育の推進				
		75					
		76	災害復興教育の推進				

国		静岡県					
目標7 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂	障害や不登校、日本語能力、特異な才能、複合的な困難等の多様なニーズを有する子供たちに対応するため、社会的包摂の観点から個別最適な学びの機会を確保するとともに、全ての子供たちがそれぞれの多様性を認め合い、互いに高め合う協力的な学びの機会も確保することなどを通して、一人一人の能力・可能性を最大限に伸ばす教育を実現し、ウェルビーイングの向上を図る。 その際、一人一人が持つ長所や強みに着目し、可能性を引き出して発揮させていくという視点や、多様性の尊重によるマジョリティの変容を重視するとともに、各施策間のつながりを念頭に置いた対応が図られるよう取組を推進する。	77	特別支援教育の推進	67	特別支援教育の推進		
		78	不登校児童生徒への支援の推進	68	悩みを抱える児童生徒に対する支援の充実 ※再掲		
		79	ヤングケアラーの支援	69	教育格差を生まないための支援の推進		
		80	子供の貧困対策				
		81	高校中退者等に対する支援				
		82	海外で学ぶ日本人・日本で学ぶ外国人等への教育の推進				
		83	特異な才能のある児童生徒に対する指導・支援	70	外国人児童生徒への支援の充実 ※再掲		
		84	大学等における学生支援	71	未登載		
		85	夜間中学の設置・充実	72	未登載（高等教育に関する内容のため） ※ただし、市で重度障害者の修学に対する補助金制度あり		
		86	高等学校定時制課程・通信制課程の質の確保・向上	73	未登載		
		87	高等専修学校における教育の推進	74	未登載（定時制課程・通信制課程に関する内容のため）		
		88	日本語教育の充実	75	未登載（高等教育に関する内容のため）		
		89	教育相談体制の整備	76	外国人児童生徒への支援の充実 ※再掲		
		90		77	悩みを抱える児童生徒に対する支援の充実 ※再掲		
		91	障害者の生涯学習の推進	78	教育格差を生まないための支援の推進 ※再掲		
		92	障害者の文化芸術活動の推進	79	生涯学習施設における障がいのある人を対象とした講座の実施 【障がい者共生のまちづくり計画】		
目標8 生涯学び、活躍できる環境整備	人生100年時代を見据え、全ての人のウェルビーイングの実現のためにも、人生の各場面で生じる個人や社会の課題の解決につながる学習機会が保障され、学ぶことで充実感を得て継続的な学びにつながるよう、生涯学び、活躍できる環境を整備する。 多様な世代への情報提供や学習成果の可視化、仲間とつながりながら学ぶことができる環境整備を図る。	93	大学等と産業界の連携等によるリカレント教育の充実	81	企業、高等教育機関、NPO等との連携【生涯学習推進大綱】		
		94	働きながら学べる環境整備	82	仕事や就職に関する学習機会の提供【生涯学習推進大綱】		
		95	リカレント教育のための経済支援・情報提供	83	仕事や就職に関する学習機会の提供 ※再掲【生涯学習推進大綱】		
		96		84	地域経済を担う人材の養成【生涯学習推進大綱】		
		97	現代的・社会的な課題に対応した学習等の推進	85	シチズンシップに富んだ人材の養成【生涯学習推進大綱】		
		98	女性活躍に向けたリカレント教育の推進	86	高齢者学級、家庭教育学級、女性学級の開催		
		99	高齢者の生涯学習の推進	87	仕事や就職に関する学習機会の提供【生涯学習推進大綱】		
		100	リカレント教育の成果の適切な評価・活用	88	未登載		
		101	学習履歴の可視化の促進	89	歴史・文化の振興・発信事業 ※再掲		
		102	生涯を通じた文化芸術活動の推進	90	コミュニティ・スクールの導入の推進		
目標9 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上	学校・家庭・地域が連携・協働することにより、地域社会との様々な関わりを通じて子供たちが安心して活動できる居場所づくりや、地域全体で子供たちを育む学校づくりを推進する。	103	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進	91	地域学校協働活動の推進		
		104		92	高齢者学級、家庭教育学級、女性学級の開催 ※再掲		
		105	家庭教育支援の充実	93	部活動改革の推進 ※再掲		
		106	部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境の一体的な整備	94	学習・活動に関する専門家の養成・活用【生涯学習推進大綱】		
		107	社会教育施設の機能強化	95	地域学校協働活動の推進 ※再掲		
		108	社会教育人材の養成・活躍機会拡充				
		109	地域課題の解決に向けた関係施設・施策との連携				
目標10 地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進	地域コミュニティの基盤強化に向けて、地域住民の学びの場である社会教育施設の機能強化や社会教育人材養成等を通じ、社会教育を推進する。	110	1人1台端末の活用	96	学校教育におけるICTの活用 ※再掲		
		111	児童生徒の情報活用能力の育成				
		112	教師の指導力向上	97	未登載（国の事業のため）		
		113	校務DXの推進				
		114	教育データの標準化				
		115	基盤的ツールの開発・活用				
		116	教育データ分析・利活用及び先端技術の利活用				
		117	デジタル人材育成の推進（高等教育）				
		118	教育環境のデジタル化の促進（高等教育）				
		119	社会教育分野のデジタル活用推進				
目標11 教育DXの推進・デジタル人材の育成	教育においてICTの活用が「日常化」するよう、初等中等教育段階では、基本的方針で示したとおり、当面DXの第3段階を見据えながら、第1段階から第2段階への移行を着実に進めるとともに、第3段階に相当する先進事例の創出、高等教育におけるデジタル人材育成、社会教育分野のデジタル活用推進等に取り組む。	120		100	静岡県教職員多忙解消プログラムの推進		
		121		101	共同学校事務室の設置		
		122	教師の養成、採用、研修の改革や、魅力ある優れた教師の確保・資質能力の向上を進めるとともに、学校における働き方改革の更なる加速化、処遇改善、指導・運営体制の充実を一体的に進める。 また、ICTの活用、支援スタッフとの連携・分担体制の構築等を通じて、教師が教師でなければならないことに注力できる体制を整備し、教職の魅力向上、教師のウェルビーイングの向上を目指す。 高等教育段階においては、学長のリーダーシップと責任の下、教育研究の質向上に向けた基盤の強化等を行う。	123	学校における働き方改革、処遇改善、指導・運営体制の充実の一体的推進	102	悩みを抱える児童生徒に対する支援の充実 ※再掲
		124			103	特別支援教育の推進 ※再掲	
		125			104	外国人児童生徒への支援の充実 ※再掲	
		126		教師の養成・採用・研修の一体的改革	105	教育格差を生まないための支援の推進 ※再掲	
		127			106	教職の魅力発信による質の高い教職員の確保	
		128		ICT環境の充実	107	教職員の資質の向上	
		129		地方教育行政の充実	108	学校教育におけるICTの活用	
		130		教育研究の質向上に向けた基盤の確立	109	未登載	
		131		高等教育機関の連携・統合	110	未登載（高等教育に関する内容のため）	
		132			111	未登載	
		目標12 指導体制・ICT環境の整備、教育研究基盤の強化	教師の養成、採用、研修の改革や、魅力ある優れた教師の確保・資質能力の向上を進めるとともに、学校における働き方改革の更なる加速化、処遇改善、指導・運営体制の充実を一体的に進める。 また、ICTの活用、支援スタッフとの連携・分担体制の構築等を通じて、教師が教師でなければならないことに注力できる体制を整備し、教職の魅力向上、教師のウェルビーイングの向上を目指す。 高等教育段階においては、学長のリーダーシップと責任の下、教育研究の質向上に向けた基盤の強化等を行う。	133	教育費負担の軽減に向けた経済的支援	112	就学援助費の支給
				134		113	奨学金の貸与
135				114	奨学金の給付		
136	へき地や過疎地域等における学びの支援			115	私立学校等の振興		
137				116	遠距離通学費の補助		
138	災害時における学びの支援			117	静岡県小中一貫教育の推進		
139	NPOとの連携			118	未登載		
目標13 経済的状況、地理的条件によらない質の高い学びの確保	家庭の経済状況や地理的条件によらず、希望すれば誰もが質の高い教育を受けられるよう、教育費負担の軽減を図るとともに、へき地や過疎地域等における学びの支援を行う。	140	企業等との連携	119	未登載		
		141	スポーツ・文化芸術団体との連携	120	地域・企業等と連携したキャリア教育の推進		
		142	医療・保健機関との連携	121	部活動改革の推進 ※再掲		
		143	福祉機関との連携	122	未登載		
		144	警察・司法との連携	123	教育格差を生まないための支援の推進 ※再掲		
		145	関係省庁との連携	124	スクールロイヤーの活用		
		146	学校施設の整備	125	未登載		
		147	学校における教材等の充実	126	小中学校施設の整備		
目標14 NPO・企業・地域団体等との連携・協働	NPOや企業、地域団体等との連携・協働により、学校外の多様な担い手による学びの提供や多様な支援体制の確保を図り、学びの多様化や地域等と一体となった活動を推進する。	148	私立学校の教育研究基盤の整備	127	高等学校施設の整備		
		149	文教施設の官民連携	128	学校図書館教育の推進 ※再掲		
		150	学校安全の推進	129	私立学校等の振興		
		151		130	未登載		
		152		131	防災教育の推進		
		153		132	未登載		
目標15 安全・安心で質の高い教育研究環境の整備、児童生徒等の安全確保	学校施設について、安全・安心を確保しつつ新しい時代の学びを実現するため、教育環境向上と老朽化対策の一体的な整備等を進めるとともに、教材、学校図書館、社会教育施設等の学校内外における教育環境を充実する。 また、私立学校の教育研究基盤の整備を推進する。 さらに、子供たちが安心・安全に学校生活を送ることができるよう、学校安全を推進する。	146	学校施設の整備	126	小中学校施設の整備		
		147		127	高等学校施設の整備		
		148	学校における教材等の充実	128	学校図書館教育の推進 ※再掲		
		149	私立学校の教育研究基盤の整備	129	私立学校等の振興		
目標16 各ステークホルダーとの対話を通じた計画策定・フォロー	教育振興基本計画の策定・フォローアップにおいて、子供を含む各ステークホルダーからの意見聴取・対話を行い、計画への反映を行うなど、当事者の意見を取り入れた計画の策定・実施を推進する。	150	文教施設の官民連携	130	未登載		
		151	学校安全の推進	131	防災教育の推進		
		152	各ステークホルダー（子供を含む）からの意見聴取・対話	132	未登載		